

令和4年度
市政世論調査報告書

令和5年2月

東大阪市

はじめに

新型コロナウイルス感染症の再拡大やロシアによるウクライナ侵攻など国内外の情勢に起因する物価高騰など、市民生活においては、厳しい状況が続いております。

コロナ禍がきっかけで、生活様式や価値観が変化するなか、ミライ・万博の世界に触れていただけるよう、大阪・関西万博に先立ち、昨年11月には、「HANAZONO EXPO」を花園中央公園にて開催いたしました。初めての開催となったこのイベントには、2日間で約7万人もの多くの方にご来場いただき、新しい生活様式や価値観、最先端のデジタル技術を見て触れて体験していただけたのではないのでしょうか。本市といたしましては、これからも万博の意義や可能性をさらに多くの人に知っていただき、興味を持っていただけるよう取り組んでまいります。

また、昨年10月からは本市が舞台のひとつであるNHK連続テレビ小説「舞いあがれ！」が放映されており、多くの方に訪れてもらえるよう、また、市民の皆さまに愛着を持ってもらえるまちづくりを行ってまいります。

魅力あるまちづくりを進めていくためには、多様化するニーズや意識動向を把握し、市政に反映させることが必要であると考えております。そのため、市民の皆さまの声を市政運営の基礎資料とすべく、本市では毎年、市政世論調査を実施しております。

今回の調査では、「読書活動」「情報通信機器の利用」「スポーツ実施実態及びウィルチェアスポーツ」「健康に対する意識と生活習慣の実態」「大型ごみ収集有料化後のごみに対する意識や排出方法」「男女共同参画センター・イコーラム」について、満18歳以上の2,700人の市民の皆さまを対象に調査を実施したところ、多くの方々からご回答をいただきました。これらの結果は、市民の皆さまの貴重なご意見として、有効に活用させていただきます。

結びに、この調査にご協力いただきました市民の皆さまに心から厚くお礼申し上げます。

令和5年2月

東大阪市長 野田 義和

目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| I 調査の概要 | 1 |
| 1. 調査目的 | 1 |
| 2. 調査項目 | 1 |
| 3. 調査設計 | 2 |
| 4. 回収結果 | 2 |
| 5. 地域別回収結果 | 2 |
| 6. 報告書の見方 | 3 |
| II 回答者の属性 | 4 |
| 問1 性別 | 4 |
| 問2 年齢 | 5 |
| 問3 職業 | 6 |
| 問4 家族構成 | 7 |
| 問5 住宅状況 | 8 |
| 問6 居住年数 | 9 |
| III 質問と単純集計結果 | 10 |
| IV 調査結果の要約 | 24 |
| V 調査結果の分析 | 29 |
| 1. 読書活動について | 29 |
| 問7 読書が好きかどうか | 29 |
| 問8 過去1か月間で読んだ本の数 | 31 |
| 問8-1 読書をしない理由 | 33 |
| 問9 身近な人から本を読んでもらった経験 | 36 |
| 問10 子どもに本や絵本を読んだ経験 | 38 |
| 問11 子どもへの読書のきっかけづくりで行っていること | 40 |
| 問12 子どもの読書への必要な取組 | 43 |
| 問13 「ひがしおおさか電子図書館」の認知度 | 46 |
| 2. 情報通信機器の利用について | 48 |
| 問14 普段利用している情報通信機器 | 48 |
| 問14-1 利用の仕方がわからないときの解決方法 | 50 |
| 問14-2 情報通信機器を利用したいか | 52 |
| 問15 活用したい市からのサポート | 53 |
| 問15-1 スマホ・タブレット教室の内容 | 56 |

| | |
|---------------------------------------|-----|
| 3. スポーツ実施実態及びウィルチェアスポーツについて | 59 |
| 問 16 1日30分以上の運動を週に2回以上行うか | 59 |
| 問 16-1 1日30分以上かつ週に2回以上の運動を1年以上継続しているか | 61 |
| 問 17 1年間に運動・スポーツを実施した日数 | 63 |
| 問 18 1年間で実施した運動・スポーツの内容 | 65 |
| 問 19 1年間に運動・スポーツを実施した場所 | 68 |
| 問 20 運動・スポーツをする目的 | 71 |
| 問 21 東大阪市立ウィルチェアスポーツコートの認知度 | 74 |
| 4. 「健康」に対する意識と生活習慣の実態について | 76 |
| 問 22 飲酒頻度 | 76 |
| 問 22-1 飲酒量 | 78 |
| 問 23 「節度ある適度な飲酒」の認知度 | 80 |
| 問 24 地域とのつながり | 82 |
| 問 25 休養・こころの健康づくり | 85 |
| 問 26 新型コロナウイルス感染症の影響 | 92 |
| 問 27 COPD・ロコモティブシンドロームの認知度 | 94 |
| 5. 大型ごみ収集有料化後のごみに対する意識や排出方法について | 97 |
| 問 28 大型ごみ収集を申し込んだ経験 | 97 |
| 問 29 大型の物を慎重に購入するよう意識するか | 99 |
| 問 30 大型の物を長く使おうと意識するか | 101 |
| 問 31 大型の物が不用になった際に工夫したこと | 103 |
| 6. 男女共同参画センター・イコーラムについて | 106 |
| 問 32 「男女共同参画センター・イコーラム」の認知度 | 106 |
| 問 32-1 「男女共同参画センター・イコーラム」を知った理由 | 108 |
| 問 33 「男女共同参画センター・イコーラム」で行っている事業の認知度 | 111 |
| 問 34 「男女共同参画センター・イコーラム」に期待するサービスや役割 | 118 |
| 問 35 情報紙「HOW（ハウ）」の認知度 | 121 |
| VI 自由意見とりまとめ | 123 |
| VII 調査票 | 126 |
| VIII 数表 | 138 |